

令和5年度福祉なんでも相談窓口の取り組み

1 アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施

- (1) 複合化・複雑化した課題を抱えながらも支援が届いていない人を把握し、家庭訪問及び同行支援など継続的な支援を行う。
- (2) 地域住民の通いの場や支援関係機関等に積極的に出向き、潜在的な課題の早期発見、早期支援に努める。

2 社会参加に向けた支援の実施

- (1) 社会的孤立等の課題を抱える人に対し、地域の社会資源や支援メニューとのコーディネートを行い、社会とのつながりづくりに向けた支援を行う。
- (2) 課題解決にあたっては、地域づくり関係機関と情報共有し、社会資源の創出を促す。